

事務事業評価シート（1/2）

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601010 議事課庶務係
事務事業 02406 正副議長・議員庶務事務

所属長名 鈴木勉
担当者 稲垣敦則
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	037	正副議長・議員庶務事務		
事業期間	平成1年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	地方公務員等共済組合法			
備考	H28年度の事務事業の見直しにより、議会運転事務を正副議長・議員庶務事務に統合しました。			

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	正副議長の交際に関する事務、議長車及び議会事務局庁車の管理・運行、議員共済会（議員年金）に関する事務、議長賞の交付、叙勲・叙位申請事務、行政調査来安時の議会事務局庁用車による調査団体の送迎などを行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額
トータルコスト	0	73,778	72,354
事業費	0	64,958	62,904
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	64,958	62,904
人件費計	0	8,820	9,450
正規（人）	0.00	1.40	1.50
その他経費	0	0	0

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
【事務事業活動実績】		正副議長の行事出席： 271件 議長賞交付：34件 叙勲・叙位申請：1人 議長車運転業務日数： 132日 議会事務局庁用車運転 業務日数：33日	正副議長の行事出席 議長賞交付 叙勲・叙位申請 議長車運転業務 議会事務局庁用車運転 業務

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601010 議事課庶務係
事務事業 02406 正副議長・議員庶務事務

上段：目標値 下段：実績値

【定量評価】

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	本市議会議員等を対象とするため、他の事業主体は関与しません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	正副議長の公務遂行等のために必要な事務を行っています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	庁用車ガソリン代の節減、適切な交際費の支出に努めています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	社会情勢の変化を意識し、他自治体と同等の事務を行っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	正副議長の交際、議会公用車の管理・運行等においては、常にコスト意識を持って、各々の業務を適切かつ確実に遂行する必要があります。特に、交際費の支出にあたっては、社会情勢の変化に合わせ、また、他自治体との比較結果を参考に、今後も継続して支出基準の見直しを図っていきます。 また、議員共済会（議員年金）に関する事務においては、今後とも正確な事務処理を行う必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

1頁
平成30年 8月 6日
18時16分31秒

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02408 議会情報の提供及び意見収集事務

所属長名 鈴木勉
担当者 長谷部剛志
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	036	議会情報の提供及び意見収集事務		
事業期間	平成1年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	市議会ウェブサイトの管理、会議録検索・映像配信システムによる議会情報の提供を行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額
トータルコスト	0	4,658	4,886
事業費	0	2,138	2,366
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	2,138	2,366
人件費計	0	2,520	2,520
正規（人）	0.00	0.40	0.40
その他経費	0	0	0

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
【事務事業活動実績】		市議会ウェブサイトアクセス数：41,917件 会議録検索アクセス数：11,484件 映像配信システムアクセス：5,321件	市議会ウェブサイトアクセス数：40,000件 会議録検索アクセス数：10,000件 映像配信システムアクセス：5,000件

事務事業評価シート（2/2）

2頁
平成30年 8月 6日
18時16分31秒

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02408 議会情報の提供及び意見収集事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市の事業主体が行うものではありません。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	市議会の情報を市民に提供することは市民協働に繋がります。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	SNSによる情報提供など新たな方法にも心掛けています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体と比較して情報の種類・量は劣っていません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	開かれた議会を目指して、議会情報の積極的な提供に努めています。市民の皆様に市政及び市議会の活動を知っていただくために継続してまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02409 政務活動費交付事務

所属長名 鈴木勉
担当者 沼田知恵
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	035	政務活動費交付事務		
事業期間	平成1年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市議会政務活動費の交付に関する条例、市議会政務活動費の交付に関する規程			
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	各会派から提出された政務活動費交付申請書、政務活動費支出金調書などの審査、政務活動費の交付、各会派における未執行額の返還に係る市への戻入処理などを行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額
トータルコスト	0	11,850	14,490
事業費	0	7,440	10,080
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	7,440	10,080
人件費計	0	4,410	4,410
正規（人）	0.00	0.70	0.70
その他経費	0	0	0

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
【事務事業活動実績】		政務活動費の交付：7 会派及び会派に所属し ていない議員1名 会派別政務活動費執行 結果の議会ウェブサイト での公表：会派別に 毎月	政務活動費の交付：7 会派 会派別政務活動費執行 結果の議会ウェブサイト での公表：会派別に 毎月

事務事業評価シート (2/2)

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02409 政務活動費交付事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市費で交付するもので、他の事業主体が行うものではありません。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	施策や行政改革の提言により市民サービスの向上に繋がります。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	表計算ソフトを使い、支出状況を適正に管理しています。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体等の交付額を把握し、適正額を交付しています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	議会基本条例で「調査及び研修を通じて、自らの能力の向上に努めるものとする」と規定されており、政策立案及び政策提言を積極的に行うために継続してまいります。 使用基準に沿った事項に支出されているか審査し、支出状況は公式ウェブサイトで公表してまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02410 調査研究機能充実事務

所属長名 鈴木勉
担当者 各務綾子
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	006	行財政運営			
項目（施策）	001	19行財政運営			
施策の方針	001	19行財政運営その他			
事務事業	034	調査研究機能充実事務			
事業期間	平成1年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	行政調査を実施するための先進自治体等との日程調整、調査行程の作成及び管理を行います。また、議会の情報発信や調査・研究に必要な資料の閲覧等ができるように、議会図書室機能の充実を図ります。

【コスト】

（単位：千円）

	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額
トータルコスト	0	13,342	14,950
事業費	0	6,412	8,020
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	6,412	8,020
人件費計	0	6,930	6,930
正規（人）	0.00	1.10	1.10
その他経費	0	0	0

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
【事務事業活動実績】		先進自治体等への行政調査件数：22件（6委員会×3件、1委員会×4件） 姉妹都市派遣件数：2件	先進自治体等への行政調査件数：21件（7委員会×3件） 姉妹都市派遣件数：1件

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02410 調査研究機能充実事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	議員が調査するもので、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	施策や行政改革の提言により市民サービスの向上に繋がります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	事前学習会・事後報告会を実施し、情報共有しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体でも議会による行政調査を行っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	議会基本条例で「調査及び研修を通じて、自らの能力の向上に努めるものとする」と規定されており、政策立案及び政策提言を積極的に行うために継続してまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
平成30年 8月 6日
18時16分31秒

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02411 本会議及び委員会等の議会運営事務

所属長名 鈴木勉
担当者 杉本修
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	033	本会議及び委員会等の議会運営事務		
事業期間	平成1年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市議会定例会の回数を定める条例、安城市議会委員会条例、安城市議会会議規則			
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	本会議及び各委員会等の議会運営、会議録調製、請願陳情等に関する事務を行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額
トータルコスト	0	14,711	22,922
事業費	0	2,741	10,322
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	2,741	10,322
人件費計	0	11,970	12,600
正規（人）	0.00	1.90	2.00
その他経費	0	0	0

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
【事務事業活動実績】		本会議の開催：5回 委員会の開催：46回 全員協議会の開催：1回 請願陳情の処理：9件 意見書の提出：4件	本会議の開催：5回 委員会の開催：44回 全員協議会の開催：1回 請願陳情の処理：1件 意見書の提出：2件 議場大型モニター設置

事務事業評価シート (2/2)

評価年度 平成29年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02411 本会議及び委員会等の議会運営事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	他の事業主体が行うことはできません。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市民の代表で構成される市議会で議案、請願等を審査しています。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	ペーパーレス会議システムを使用し、紙使用量を削減しています。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体と比較し、議員定数の見直しを行っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	<p>地方自治法、安城市議会定例会の回数を定める条例、安城市議会委員会条例、安城市議会会議規則など関係する法令・例規に基づいて開催する定例会、必要に応じて開催する臨時会など会議を滞りなく行う必要があります。</p> <p>本会議場で行われる会議の一部はインターネットでライブ中継・録画放映を配信しているので、配信できる会議を議会内で協議し、拡大してまいります。</p>

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。